

第2回 冬の生きもの観察会

～お部屋の中から「いきもの暮らし」をのぞいてみよう！～

開催日時 2021年3月14日(日) 10:00～11:00

北杜市には、**国の天然記念物であり北杜市の動物にもなっているヤマネ、**

リス、その他にもたくさんの「いきもの」たちが暮らしています。

みなさんは、彼らが冬にどんな暮らし方をしているか知っていますか？

今回は、そんな「いきもの」たちの冬の暮らしについて、

ヤマネやリスの研究者が実況中継で紹介します！

寒い冬の世界を温かいおうちにいながら、

北杜市の自然を「いきもの」のプロと一緒にのぞいてみませんか？



先生の紹介：



■ニホンヤマネ保護研究グループ会長 湊 秋作

北杜市在住。関西学院大学教授、アニマルパスウェイと野生生物の会会長、(一社)ヤマネ・いきもの研究所代表理事、理学博士、和歌山県出身、ヤマネ研究者。小学校教員を24年務めていました。ライフワークはヤマネの総合的研究と国内外のヤマネの研究のネットワーク作りです。ヤマネの保護及び、森林保全の具体策研究の他、幼児から企業までの環境教育、原体験教育、田んぼを用いた教育活動、湿地の保護運動などを行っています。

■アニマルパスウェイ研究会 矢竹 一穂

千葉県我孫子市在住。

学術博士、技術士(環境部門・自然環境保全、森林部門・森林環境)、東京都出身、民間会社で動植物調査に従事する傍ら、学生時代からのニホンリスの研究歴が30年ほどになります。

直接観察を主とするローテクノロジー・フィールドワークを信条としています。子供の頃の夏休みは両親の田舎である大月へよく遊びに行きました。

開催方法：ZOOMを利用

定員：20組(お申込み先着順)

料金：無料

申込方法：メールで3月12日12時までに、下記のアドレスへ

詳細：※予定です

10:00 はじまりの会

11:00 おしまい

主催：ニホンヤマネ保護研究グループ・(一社)ヤマネ・いきもの研究所

このイベントは、北杜市環境基金の助成、公益信託 経団連自然保護基金/経団連自然保護協議会、(一社)アニマルパスウェイと野生生物の会の協力をを受けて実施します



【お申込み・お問い合わせ】 ニホンヤマネ保護研究グループ

受付担当：饗場 葉留果 E-mail：japandormouse@gmail.com 宛てに

①申込者の名前 ②参加人数 ③参加者全員の年齢(学年) ④ ZOOM 接続用のメールアドレスを送って下さい。

定員になり次第、申し込みは終了します。